

「ラプリー西原週間」への御理解・御協力ありがとうございました。

校長 新屋 公彦

11月1日(月)～7日(日)は、「ラプリー西原週間」を実施しました。学校自由参観には、合計225人の保護者・地域・関係機関の方々にお越しいただき、がんばる子どもたちの様子を御参観いただきました。子どもたちは、たくさんの方々が見に来てくださったことで、いつも以上によい姿勢で、張り切って発表していました。以下はお寄せいただきました感想の一部です。大変貴重な御意見をいただきました。今後に生かしていきます。ありがとうございました。

「ラプリー西原」とは

「家庭・地域から愛される西原小学校」ということ
 「家庭・地域から愛される西原小学校」とは、
 ①西原小児童が家庭・地域から愛されているということ
 ②西原小職員が家庭・地域から愛されているということ

- 子どもたちが元気に学習に取り組んでいて、こちらでも元気をもらえました。
- 子どもが2人、クラスが離れていたのに、時間を気にせず、行き来できてよかったです。子どもの成長が見られてうれしかったです。
- 学校での様子が見れてよかったです。好きな時間に自由に来れるのがよいです。
- 授業参観ではない科目の授業を見れたり、子どもたちに抜き打ちで授業を見に行けたりして、普段なかなか見れない光景や休み時間に楽しむ姿が見られてよかったです。
- 久々の授業参観でした。2, 3時間目に来たので、休み時間の様子も見れました。先生の話ちゃんと聞いている?と思う瞬間もありましたが、基本的には、しっかり授業を受けていて安心しました。外国語の授業を見れて、1年生からこんなにしっかりやってくださっているんだと感心しました。
- 静かな環境の中で勉強できていることに安心しました。4年生のクラスは多人数と聞いていましたが、子どもたちが平等に発表できる工夫がされていることに感謝しております。
- 普段見られない姿が見れてよかったです。先生方が挨拶をよくしてくれて気持ちよいです。
- 通常の参観に参加できなかったのに、とても良い機会でした。給食の様子まで見学でき、普段の学校生活をより知れたように思いました。
- どの学級も落ち着いたよい雰囲気での授業でした。掲示物もきれいで先生方の日々の努力に感謝します。
- 子どもたちがあいさつをしてくれて、とても気持ちよかったです。元気な様子を見るのができ、うれしいです。
- 給食時間の見学をしましたが、みんな静かに前を向いて食べていて、えらいな。と思いました。
- 先生方が子どもたちに一生懸命なことが伝わりました。子どもたちの姿勢もよく話を聞いていて素晴らしかったです。
- デジタル機器を活用して漢字を教えているのを見て、びっくりしました。
- 授業に参加していない子どもが多く静かにできている子どもが集中できずかわいそう。保護者が見ていると叱れないのは分かりますが、もっと厳しく指導してほしいと思います。
- 昔と子どもたちの様子が違い、びっくりしました。先生方、がんばってください。
- 昼食前に手洗いができていなかった。マスクをとったりつけたりしていた。なかなか先生の話聞けない子がいた。
- 教室を抜け出している子どもを何人か見かけました。一人一人に対応するのは難しいなあと感じました。

※ 受付での検温、手指の消毒、入校証の常時携帯、名簿作成、廊下からの参観等々、新型コロナウイルス感染症対策への御理解・御協力ありがとうございました。



令和2年度
 第7号
 鹿屋市立西原小学校
 校長
 新屋公彦
 鹿屋市西原1丁目
 R3.11.30(火)
 西原小広報係



12月行事予定

校内図画工作展(1日～4日) | 道徳週間(6日～11日) | 西原小学校家族読書の日(毎週火曜日)

- | | |
|---|----------------------|
| 2日(木) 校内持久走大会・学級PTA(低学年)
学級PTA(特別支援学級) | 11日(土) 土曜授業 |
| 3日(金) 校内持久走大会・学級PTA(中学年) | 16日(木) クラブ活動、ベルマーク集計 |
| 4日(土) 鹿屋市人権問題講演会 | 24日(金) 2学期終業式・大そうじ |
| 8日(水) 委員会活動、学校運営協議会 | 25日(土)～1/10(月) 冬季休業 |
| | 1/11(火) 第3学期始業式 |



安心メール登録

5年生 楽しかった!! 宿泊学習

in 国立大隅青少年自然の家 10月20日(水)~21日(木)



【キャンプファイヤー】



【万滝ハイキング】



【野外炊飯】



【宿泊棟の部屋で】

五年生は、十月二十一日から二日間、宿泊学習を実施しました。国立大隅青少年自然の家で、万滝ハイキングや野外炊飯(カレールイス)、キャンプファイヤーなど、様々な体験活動を通して、自然のすばらしさや友達と協力することの大切さを学びました。



エイズ予防講演会

「育ちゆく体とわたし」

4年生は、助産師の中隈翔子先生をお招きして、講演会を実施しました。成長し、大人になっていく体のこと、赤ちゃんが産まれる仕組みなど、これからの子どもたちにとって大切な性に関するお話をしてくださいました。子どもたちは単に知識だけではなく、自分が生まれたことがかけがえのないことであることを感じる事ができた講演会でした。



(真剣な表情でしっかり聞いている4年生)

人が生まれて大人になる理由は、子孫をこの世に残し未来に生かすためということが分かった。男せいには、一万〜三万のせいがあることも分かった。男子も大変だが女子はそれよりも大変なことがあると学べた。

四年二組 秋山 裕哉

校内人権旬間

本校では、十一月二十二日から十二月三日までを、校内人権旬間と設定し、学年に応じて、人権に関する知識や人権感覚を養う取組を行っています。

- 一 人権に関する授業
(例)・「いじめ問題」(三年)
・「ハンセン病」(六年)
※全学年それぞれ異なるテーマで実施します。
- 二 人権標語コンテスト
- 三 人権集会
- 四 人権学習の感想発表(放送)

【人権標語入賞作品の紹介】
※校内放送で紹介しました。

こんにちは あいさつすると
いいきぶん

一年一組 さわはた りんか

ともだちと みんななかよく
あそぼうね

一年二組 おくの そうま

マスクをして みんななかよく
あそべるね

一年三組 しょうしだ るい

なくそうよ チクチクことばを
いわないで

一年四組 さかぐち りん

ぼくきめた いじわる言わない
ぜつたいに

二年一組 わたなべ わたる

そのことば ほんとに言つて
だいじようぶ?

二年二組 かわじ そうま

その言葉 周りが聞いても
よい言葉

三年一組 森 けいこ

言う前に 一回ちよつと
考えよう

三年二組 葉師堂 真虎

みんながね 笑顔が見える
一日に

四年一組 吉野 れん

当たり前 あなたとわたしで
ちがうかも

四年二組 橋口 結彩

ごめんねと 言われてみれば
けんかなし

五年一組 土屋 優来

「大丈夫?」その一言で
笑顔になれる

五年二組 奥田 優衣菜

友達の いいとこ見つけて
仲良しだ

六年一組 田原 悠貴

その言葉 相手が喜ぶ言葉か
考えよう

六年二組 諏訪原 逢夢

遠慮せず「ごめんなさい」と
「ありがとう」 寄り添う優しさ

六年三組 秋元 結

受賞の記録

鹿屋市小学校陸上記録会
(五・六年生)

〈五年女子100m走〉
二位 鎌込 麗那

〈六年女子100m走〉
十六秒〇

八位 下村 瑠花

〈五年男子走り高跳び〉
十五秒四

八位 西柳 蓮音

〈六年女子走り幅跳び〉
一m〇五c m

五位 丹羽 美羽

〈五年男子走り幅跳び〉
三m五九c m

二位 高三瀨 海王
三m七一c m